



# 69億が七倍の471億に・・・

二〇二〇年の東京オリンピックに向けて、会場の建設が進められようとしている。  
 二〇二〇年の東京オリンピックに向けて、会場の建設が進められようとしている。  
 二〇二〇年の東京オリンピックに向けて、会場の建設が進められようとしている。

## 新しいポート会場

## 個人の住宅だったら

今の国際競技会場の規格では八レーン必要だが、戸田のポートコースは六レーンで使えない。そこで、東京港中央防波堤と外側埋立地の間の水路にポートコースを設けるのが当初の計画。観覧席を作るだけと考えていたのだから、予算は六九億円。

個人の家だったら、建設費が一割上がったのも大問題。ところがオリンピック。「地質が」「新たな防波堤が」と理由をつけて値段を上げても止められない。  
 ポート会場を宮城県登米市の長沼に移すことが検討されているが、いくらかかるのやら。

## でも作るとなったら

国立競技場は隈氏の案で一件落着いたみたいだが、まだ工費が増えるという話もある。

両側の埋立地はゴミや残土。軟弱地盤で工費がかかるという。

当初の予算を立案した人はどういう責任をとるのだろうか？

計画案自体、ポート競技のイロハも知らない人が作ったらしい。

森喜朗組織委員長はどういう責任をとるのだろうか？

波があつてはダメ。それで水路の両端を防波堤で塞ぐという。

皆さんはどう思われますか？

## エリスマン邸

横浜市中区元町(山の手)



今年の秋は台風が次々やって来て、天気がおかしい。お彼岸前に「もう秋も深まったか」と云う程、涼しかったが、お彼岸を過ぎると残暑が厳しい。

そんな中の写生会だったので、港の見える丘公園から丘の上を歩き、大きな木のある元町公園のエリスマン邸に達した。木陰で少し暑さが和らいでいた。

元町の山の手には元外国人の住んでいた建物が数多くある。

この建物は、スイス人貿易商エリスマンの屋敷。戦災を免れたが解体され、一九九〇年にこの地に再建された。地下にはホールがあり、展示会場として使われている。

近くで結婚式を挙げるのだろう。タキシードとウエディングドレスのカップルが写真撮影に訪れていた。

来週は休み予定です

